

# 事業評価調書

## 基本情報

年度	令和 4年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	36213
事業名	交通施設計画推進費					
評価担当課	所属名 政)総合交通計 交通計画課					
	課長名 佐藤 一郎	担当者名 吉岡 佑樹			電話番号	011-211-2275
施策名	主 持続可能な都市を支えるネットワーク 1 交通ネットワーク 副					
アクションプラン	対象	<input type="radio"/> 対象外	戦略ビジョン	対象	<input type="radio"/> 対象外	
事業の性質	<input type="radio"/> 経常経費		<input type="radio"/> 臨時的経費			
	<input type="radio"/> 内部管理		<input type="radio"/> 法定経費	<input type="radio"/> 指定管理		
実施形態	<input type="radio"/> 直営 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 補助助成 <input type="radio"/> その他					
目的	短期	安全・快適な交通施設環境の創出のため、バリアフリー施策に係る調査検討やバスターミナルのあり方検討、乗継施設の検討を行う。				
	長期	道路、乗継施設、駐車施設などの各交通施設等における利便性の向上を図るとともに、安全・安心で快適な交通環境を目指す。				
事業内容	取組内容	都心・拠点等における交通施設計画に係る検討を行う。 バリアフリー施策に係る調査検討 自転車施策に係る調査検討 乗継施策等に係る調査検討 札幌駅周辺交通施策の調査検討 交通施設の防災対策に係る検討				
	実施結果	札幌市バリアフリー基本構想を策定するとともに都心部の案内サインの現況を調査し改善策を検討した 自転車活用推進計画の策定に向けた検討を実施した 真駒内駅前地区の交通結節機能強化に向けた検討を実施した 札幌駅周辺の開発に向けた交通基盤整備に係る調査・検討を実施した 地下街の浸水対策に向けた調整、J R 新札幌駅耐震補強の調査設計に対して支援を実施した				
事業実施における工夫点	各業務について、専門的なノウハウを有するコンサルタント等に委託し業務を実施するとともに、国の社会資本整備総合交付金等を活用しながら事業を推進している。					
対象者	市民、来街者、公共交通利用者、自動車利用者等			開始		終了
関連法令・条例・要綱等	「交通政策基本法」「道路法」「都市計画法」「駐車場法」「自転車活用推進法」 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」					
他都市の状況	・2017年の自転車活用推進法の制定や2018年及び2020年のバリアフリー法の改正を受けて、他都市においても関連計画の策定等に向けた動きがある。					

## 事業費

(単位：千円)

		令和 3年度決算	令和 4年度予算	令和 4年度決算	令和 5年度予算
事業費		20,945	45,000	38,472	24,000
うち特定財源		5,100	9,000	7,100	3,000
人工		6.00	6.00	6.00	6.00
人件費		43,200	43,200	43,200	42,600
計(事業費+人件費)		64,145	88,200	81,672	66,600
事業費の内訳	令和 4年度決算	バリアフリー施策に係る調査検討 5,434千円 自転車施策に係る調査検討 0千円 乗継施策に係る調査検討 6,402千円 札幌駅周辺交通施策の調査検討 22,990千円 J R 駅の耐震事業に係る補助 2,417千円 その他 1,229千円			
	令和 5年度予算	バリアフリー施策に係る調査検討 10,284千円 自転車施策に係る調査検討 1,050千円 乗継施策に係る調査検討 11,766千円 その他 900千円			

検証（振り返り）

活動指標 1	指標名	新・札幌市バリアフリー基本構想改定					
	令和 3年度実績	令和 4年度予定	令和 4年度実績	令和 5年度予定			
活動指標 2	指標名	駐車場基本方針策定					
	令和 3年度実績	令和 4年度予定	令和 4年度実績	令和 5年度予定			
成果指標 1	指標名						
	令和 3年度実績	令和 4年度目標	令和 4年度実績	令和 5年度目標			
成果指標 2	指標名						
	令和 3年度実績	令和 4年度目標	令和 4年度実績	令和 5年度目標			
項目	判定	理由					
事業の成果 （目的をどの程度達成できたか）	A	札幌市バリアフリー基本構想を策定するとともに都心部案内サインの現況調査・改善策を検討した 自転車活用推進計画の策定に向けた検討を実施した 真駒内駅前地区の交通結節機能強化に向けた検討を実施した 札幌駅周辺の開発に向けた交通基盤整備に係る調査・検討を実施した 地下街の浸水対策に向けた調整、ＪＲ新札幌駅耐震補強の調査設計に対して支援を実施した					
事業規模 （事業ボリュームは適切か）	A	バリアフリー基本構想の改定により、一体的、効果的に重点整備地区のバリアフリー化を推進する 自転車活用推進法の主旨に基づき、地方版自転車活用推進計画を策定することで、自転車利用環境の向上に向けた取組を総合的に推進する 真駒内駅前地区のまちづくりと一体的に、官民連携で交通結節機能を強化する 札幌駅周辺のまちづくりと一体的に官民連携で交通基盤整備を推進する 交通施設事業者への補助により、耐震化等による安全性向上を推進する					
事業の実施手法 （事業の効率性、実施主体は適切か）	A	プロポーザル方式により、専門性が高く、高い技術力が必要な業務を実施するなど、専門的なノウハウを有するコンサルタント等に委託して業務を実施し、効果的効率的な事業執行に努めた					
対象者の満足度 （対象者のニーズに込えているか）	A	アンケートの実施などを通じて、市民や地域住民のニーズを把握して検討を進めた 札幌駅周辺利用者のニーズに対応するため、有識者、交通事業者等からなる検討会により検討を進めた 地下街やＪＲ駅利用者の安全確保の観点から事業の早期実現に向けて施設管理者と調整を進めた					
市民参加の実施	企画	実施	評価	対象外	市民参加結果への対応	回答	反映
今後の改善点	なし						
前回の評価	A	○ B	○ C	○	評価省略対象事業・前年度実施なし		
今年度取り組んだ見直し内容	なし					見直し効果額 （前年度）	0 千円
今回の評価	A	○ B	○ C	○	評価省略対象事業・前年度実施なし		
評価の理由	札幌市バリアフリー基本構想を改定し、基本構想に基づくバリアフリー施策の検討を進めるなど、都心・拠点等における交通施設計画が着実に進められているため。						
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	○ 改善      現状維持      ○ 休止・廃止 交通施設利用者の利便性向上に向け、国などの最新の動向を反映して計画や施策の検討を進める。					
	予算	○ 拡充      現状維持      ○ 縮小      ○ その他 交通施設利用者の利便性向上に向け、適切な予算による検討を進める。					見直し効果額